

千葉市感染症発生動向調査情報

2019年 第24週 (6/10-6/16) の発生は？

1 定点報告対象疾患(五類感染症)

報告のあった定点数		24週	23週	22週	21週
上段: 患者数 下段: 定点当たりの患者数	小児科	18	18	18	18
	眼科	5	5	5	5
	インフルエンザ*	28	28	28	28
	基幹定点	1	1	1	1

「定点当たりの患者数」とは
報告患者数/報告定点数。

定点	感 染 症 名	千 葉 市					千葉県
		注意報	6/10-6/16	6/3-6/9	5/27-6/2	5/20-5/26	6/3-6/9
			24週	23週	22週	21週	23週
小児科	RSウイルス感染症		1 0.06	3 0.17	4 0.22	1 0.06	27 0.20
	咽頭結膜熱		11 0.61	10 0.56	25 1.39	15 0.83	77 0.57
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		43 2.39	44 2.44	66 3.67	51 2.83	498 3.69
	感染性胃腸炎		105 5.83	123 6.83	128 7.11	126 7.00	839 6.21
	水痘		3 0.17	4 0.22	6 0.33	8 0.44	82 0.61
	手足口病	○	83 4.61	39 2.17	28 1.56	6 0.33	236 1.75
	伝染性紅斑		11 0.61	19 1.06	9 0.50	22 1.22	122 0.90
	突発性発しん		11 0.61	11 0.61	14 0.78	11 0.61	74 0.55
	ヘルパンギーナ		2 0.11	3 0.17	0 0.00	0 0.00	38 0.28
	流行性耳下腺炎		3 0.17	0 0.00	5 0.28	2 0.11	27 0.20
	インフル	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	5 0.18	5 0.18	18 0.64	13 0.46	69 0.32
眼科	急性出血性結膜炎		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00
	流行性角結膜炎		3 0.60	4 0.80	4 0.80	2 0.40	23 0.66
基幹定点	細菌性髄膜炎 (髄膜炎菌性髄膜炎を除く)		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00
	無菌性髄膜炎		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00
	マイコプラズマ肺炎		1 1.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.11
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	5 0.56

★★: 流行中 ★: やや流行中 ◎: 増加 ○: やや増加 →: 変化なし ↓: やや減少 ↓↓: 減少

2 全数報告対象疾患(9件)

病名	性	年齢層	診断(検査)方法	病名	性	年齢層	診断(検査)方法
結核	男性	70歳代	病原体遺伝子の検出等	水痘(入院例)	女性	60歳代	病原体の分離・同定
結核	女性	10歳未満	ツベルクリン反応	梅毒	女性	20歳代	血清抗体の検出
結核	女性	50歳代	IGRA検査	百日咳	男性	10歳未満	病原体遺伝子の検出
デング熱	男性	70歳代	非構造蛋白の検出等	百日咳	女性	10歳代	病原体遺伝子の検出
アメーバ赤痢	女性	50歳代	病原体の検出	-	-	-	-

* 第24週は、結核3件(87)、デング熱1件(3)、アメーバ赤痢1件(3)、水痘(入院例)1件(4)、梅毒1件(13)、百日咳2件(50)の報告があった。

※ ()内は2019年の累積件数。但し、累積件数は速報値であり、データが随時訂正されるため変化します。

定点当たり報告数 第24週のコメント

<手足口病> 前週より更に増加し4.61となった。過去10年の同時期と比べると最多のまま。

＜手足口病＞

全国レベルの第23週の定点当たりの報告数は2.79で、過去10年の同時期と比べると最多となっています。都道府県別では、鹿児島県、福岡県、佐賀県の順で多く報告されています。千葉県の定点当たりの報告数は1.75で、全国レベルと比べると少なめとなっています。

千葉市の第24週は前週より更に増加し4.61となり、過去10年の同時期と比べると最多となっています。例年の発生動向と比べると発生が2週程度早く、また今後更に増加する可能性があります。

区別の発生状況は、稲毛区(18.0/定点)で急増し流行発生警報開始基準値(5.0/定点)を3倍以上回り最も多く、同区の1歳で最も多く発生報告がありました。また、その他の区では、過去10年の同時期と比べ、若葉区で最多、緑区と美浜区で非常に多く、中央区で多くなっています。

2019年第1週から第24週までの累積報告数は169件で、性別では男性が55.6%(94名)、女性が44.4%(75名)となっており、年齢階級別では1歳(39.1%:66名)、2歳(27.8%:47名)、6-11か月(12.4%:21名)の順で多くなっています。

